

2021 年度第4回千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議 議事要旨

1. 日 時: 令和 3 年 7 月 1 日 (木) 10:30~11:00
2. 場 所: オンライン会議 (Teams を使用)
3. 出席者: 竹内センター長、檜垣副センター長、山本副センター長、岡田副センター長、鈴木副センター長、國本特任准教授、前田兼務教員 (国際学術研究院)、神野兼務教員 (教育学部)、米村兼務教員 (人文科学研究院)、小林兼務教員 (園芸学研究科)、織田兼務教員 (国際未来教育基幹)、菅野学務部長、鈴木利用支援企画課長、綾部学術コンテンツ課長
欠席者: 白川兼務教員 (国際学術研究院)、横田兼務教員 (社会科学研究院)、石井兼務教員 (人文科学研究院)、伊藤兼務教員 (医学研究院)
・・海外出張者 1 名
陪席者: 藤本特任講師、我妻特任助教、坂本教育企画課長、伊藤人社系学務課長、武内利用支援企画課副課長、大園学術コンテンツ課副課長、北村利用支援企画課総務係長、池尻利用支援企画課アカデミック・リンクグループ GL

4. 配布資料

1. 2021 年度第 3 回アカデミック・リンク・センター教員会議議事要旨 (案)
2. アカデミック・リンク・セミナー / ALPS セミナー 2021 年度 第 2 回セミナー企画案
- 3-1. アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム 2021 年度募集要項
- 3-2. アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム 2021 年度募集用ポスター
4. ALPS プログラム活動の概要及び進捗状況・予定 (2021 年 6 月~8 月)
5. 開設申請書
- 6-1. 職業実践力育成プログラム (BP) 変更届 (2021 年度) 他申請書類一式
- 6-2. 専門実践教育訓練実施状況調査票 (変更内容票) 他申請書類一式
7. 1210 あかりんアワー 2021 年 7 月スケジュール
8. アカデミック・リンク・センター 全学 FD 推進専門委員会 (6/2) 議事要旨案
9. アカデミック・リンク・センター ICT 推進専門委員会 (6/4) 議事要旨案
10. 教育研究評議会議事次第、大学運営会議議事次第

議事に先立ち、前回議事要旨 (案) について確認依頼があり、承認された。

5. 審議事項

(1) 2021 年度第 2 回アカデミック・リンク・セミナー / ALPS セミナーについて

竹内センター長から資料 2 に基づき、今年度第 2 回のセミナー企画案について説明があり、異議なく了承された。全学 FD 研修会としても開催することを検討中である旨、併せて報告された。

(2) ALPS 履修証明プログラム 2021 年度(第 5 期生)募集について

竹内センター長から資料 3-1～3-2 に基づき、ALPS 履修証明プログラム 2021 年度(第 5 期生)の募集について説明があり、異議なく了承された。

6. 報告事項

(1) 教育関係共同利用拠点 ALPS プログラム活動の進捗状況について

竹内センター長から、資料 4 に基づき、再認定申請の面接が行われたこと、履修証明プログラム 2020 年度生(第 4 期生)の対面授業の日程が決まったことなどの説明があった。

(2) 履修証明プログラムの開設申請について

竹内センター長から資料 5 に基づき、2021 年度(第 5 期生)の履修証明プログラムを開始するにあたり、学務部教育企画課に開設申請書を提出する旨、説明があった。

(3) 「職業実践力育成プログラム」(BP) ならびに「厚生労働省教育訓練給付制度」の変更申請について

竹内センター長から資料 6-1～6-2 に基づき、授業の実施方法の変更等に伴う変更申請を行う旨、説明があった。

(4) 1210 あかりんアワー7月の開催予定について

竹内センター長から資料 7 に基づき、7月の予定と10月の500回記念について説明があった。

(5) アカデミック・リンク・センター 全学 FD 推進専門委員会 (6/2) について

竹内センター長から資料 8 に基づき、説明があった。

(6) アカデミック・リンク・センターICT 推進専門委員会(6/4)について

竹内センター長から資料 9 に基づき、説明があった。

(7) アカデミック・リンク・センターへの視察・見学(6月)について

竹内センター長から、6月は、1件4名見学があった旨、報告があった。

(8) 教育研究評議会、大学運営会議(6月)について

竹内センター長から、資料 10 に基づき、説明があった。

次回 ALC 教員会議(予定) 2021 年9月 2 日(木)10:30～

附属図書館 I 棟 1 階ひかり

※会議方法はメールまたはオンライン審議になる可能性あり